

ガーデンシティふかや推進室[ふかや緑の王国・深谷市榎引24-2(花植木流通センター隣)] ☎551-5551
花を愛し、人を愛し、地域を愛するまちづくり!!

JAPAN BIRD HOUSE

第12回ジャパンバードハウスコンテスト2020

第11回人間審査の部 最優秀賞作品 『森の小宇宙』

作品募集 鳥の視点で環境を考える / 鳥の気持ちでハウジング



ジャパンバードハウスコンテストは、遊び心を大切に、鳥の視点で都市の環境を考え、人と人、人と自然とのコミュニケーションづくりを目指します。

【募集部門】

人間審査の部 デザインやアイデアを審査

鳥の審査の部 鳥が作品の中で巣作り・子育てで審査に加点

【賞の内容】

最優秀賞 1点 副賞(クオカード) 10,000円

優秀賞 一般の部、小学生の部でそれぞれ1点 副賞(クオカード) 5,000円

特別賞 数点 副賞(クオカード) 2,000円

応募用紙 ふかや緑の王国のほか、市役所本庁舎総合案内、公民館で配布。市ホームページからも入手できます。

申し込み 6月1日(月)～9月30日(火)までに、作品と応募用紙を直接または郵送でふかや緑の王国へ

※詳しくは問い合わせ先へ

第11回ふかや緑の王国写真コンテスト 作品募集中

1枚の写真を通してその時々季節の表情を多くのかたがたに紹介する『ふかや緑の王国写真コンテスト』。今年のテーマは、『ふかや緑の王国の魅力!』です。どなたでも応募できますので、ぜひご応募ください。

なお、コンテストに応募された作品は、写真展やチラシ、ポスターなどに使用されます。

【応募概要】

テーマ ふかや緑の王国の魅力!

撮影期間 令和2年1月4日(土)～12月28日(月)

応募用紙 ふかや緑の王国のほか、市役所本庁舎総合案内、公民館で配布。市ホームページからも入手できます。

応募締切 令和3年1月6日(火)必着

【賞の内容】

最優秀賞 1点 賞状および記念品(クオカード) 10,000円

優秀賞 2点 賞状および記念品(クオカード) 5,000円



▲第10回ふかや緑の王国写真コンテスト応募作品

ふかや緑の王国で開催するイベントおよび教室について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ふかや緑の王国で開催するイベントや教室については、現在募集を行っていません。イベントや教室の実施が可能になりしだい、市ホームページや市メール配信サービス、SNSなどで募集を行う予定です。

ふかや緑の王国について最新の情報はホームページでご確認ください。

ふかや緑の王国からのお知らせ

ふかや緑の王国は、4月2日(木)から5月10日(日)の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休憩室および多目的室などの利用はできません。

来園する皆さまには、新型コロナウイルス感染予防を十分に行ったうえで、散策を楽しむようお願いいたします。

ふかやオープンガーデンフェスタ 『ばらの庭・初夏の庭』は中止となりました。

問い合わせ：深谷オープンガーデン花仲間・栗原さん(☎090-7183-3481)

『ガーデンシティふかや』『ふかや緑の王国』ホームページのほか、ツイッター(@garden5551)、『ふかや緑の王国』フェイスブックもご覧ください。

いいね!
No.74

深谷の授産製品

授産製品とは、障害のあるかたが作っている商品です。商品の他に作業なども提供しています。どれも高品質なものばかり!このコーナーでは、その良さをたっぷり紹介します!



あゆみ作業所

☎551-4040

住所：柏合804-1

仕事を通じた社会とのつながりを支援

あゆみ作業所では、『生活介護』サービスを提供しており、『働くことは権利』という考えのもと『仕事』ということ意識した作業活動をしています。

仕事に力を入れた支援を行うことで、利用者が障害の程度にかかわらず活動にやりがいを感じ、仕事を通じた社会とのつながりづくりをしています。

利用者が活動の中心! 多種多様な作業

あゆみ作業所では、『食品班』、『陶芸園芸班』、『はたけ班』の3つの班に分かれて活動しています。『食品班』では、クッキーやパン作りを行い、『陶芸園芸班』では、陶芸や花苗の栽培・販売をはじめ、アルミ缶リサイクルなども行っています。

また、『はたけ班』では野菜づくりのほかに『さをり織り』を行っています。『さをり織り』は『陶芸園芸班』でも行っており、それぞれの班で利用者の個性を反映した織物づくりまで幅広い織物づくりを行っています。



あゆみ作業所の利用者の皆さん



◀色鮮やかな配色でひとつひとつがオリジナルの『さをり織りバッグ』。



▲足踏みの織り機で機織りをする様子。



◀卓上織り機を使用した機織りの様子。織り手である利用者自らが糸の色や素材を選びます。

性を反映したものからお客様のニーズに合わせた製品づくりまで幅広い織物づくりを行っています。

個々のセンスが輝く『さをり織り』

『さをり織り』とは、自分が感じるままに好きなように織る手織りのことを言い、織り手の個性や感性を反映した織物です。

あゆみ作業所では、『はたけ班』が卓上織り機を使用して利用者の個性を反映した織物を作成し、『陶芸園芸班』では、足踏みの織り機を使用してお客様のニーズに合わせた製品づくりを行っています。

『さをり織り』には、これはだめという制約はありません。糸の色をどう配色し、どんなデザインを作るのかは織り手である利用者の感性に委ねられます。

利用者のセンスにより織られた織物は、ひとつひとつに個性が輝き、その個性を生かした製品になるようボランティアの協力の得て完成させます。

オリジナリティーあふれる『さをり織り』製品は、深谷商店街で行われる『わかおかみーけつ』や同法人が運営する『スワンペーカーリー深谷店』で販売され、好評を得ています。